

カナダ語学研修に参加して

2年 作業療法専攻 井上真莉奈

出発する前までは、一人で一か月間ホストファミリーの家で過ごすことに関して不安な気持ちでした。しかし実際行ってみると最初に抱いていた不安は拭いさり、家族同様に迎え入れていただき、美味しいご飯やコミュニケーションを取り、毎日とても楽しく過ごすことができました。ネイティブスピーカーのように流暢に話せず、完璧に自分の気持ちを伝えきれないもどかしさはありませんでしたが、それでも毎日話すことで少しずつ英会話も出来るようになり、ホストファミリーとの意思の疎通が出来るようになりました。それと同時に、自然と英語を話すという恐怖感は無くなりました。大学では、テストによって決められたクラスで英語を話すために重要なイディオムや英語を沢山使う機会を作っていました。大学で知り合ったカナディアン友達とは放課後にサッカーをしたり、談笑したり多くの国際交流をすることができました。毎日が充実してとても楽しかったので1ヶ月はあっという間に感じました。今回、カナダで学んだことを今後の生活に役立てていきたいと思います。そして、このような素晴らしい機会を与えてくれた先生方や親に感謝したいと思います。



クラスメイトには韓国やサウジアラビアの人がいました

地元のアイスホッケーのチームの応援に行きました

